



# スマホをかざすと 写真が動く！

広報紙をより楽しんでいただくため、AR（拡張現実）を導入しています。対応写真には左の「にかほっぺんARマーク」がついていて、ご利用いただくには、専用アプリ（無料）のインストールが必要です。導入方法などは市のホームページをご覧ください。



## 開発中の「にかほがんも」の試食会も！ みんなの街の秋祭り in 金浦

10月28日、金浦駅前通りで「みんなの街の秋祭り in 金浦」が開催されました。

あいにくの雨の中でしたが、訪れた人々は楽しそうに出店を散策していました。また、にかほ市商工会が、市の名物料理とするべく開発中の「にかほがんも」の試食会も行われ、肌寒くなってきた晩秋のなか、美味しそうに頬張る人の姿が見られました。



▲みんなで「にかほがんも」を食レポ！？

## エクストリームな動きで観客を魅了 2018東北トライアル選手権シリーズ第8戦秋田大会

11月4日、飛地内を会場に2018東北トライアル選手権シリーズ第8戦秋田大会が開催されました。これは、自然の地形を活かした会場で、岩や崖などの障害物があるコースをいかにミスなくバイクで走り抜けるかを競い合う競技で、この日は、78人のライダーが東北各地からエントリーし、鳥海山の山体崩壊による流山の険しいコースに挑みました。



▲ノーミスで険しいコースに挑む女性ライダー

## 「いのちの大切さ」「平和の尊さ」への願いを込めて 被爆アオギリ2世植樹会

10月27日、みどり中央公園（旧象潟町役場跡地）で、被爆アオギリ2世植樹会が開催されました。

この植樹会は、「アオギリ埼玉応援団」の安部素子さんと「鳥海山にブナを植える会」の須田和夫さんとの縁で生まれたもので、植樹会には地元市民をはじめ埼玉県から多くの方が参加し、平和の大切さを胸に刻みました。



▲参加者が見守る中、アオギリの植樹を行いました。

## 貴重な伝統芸能に触れる 平成30年度民俗文化財公開交流事業

11月3日、象潟小学校で秋田県の平成30年度民俗文化財公開交流事業が行われ、全校児童と保護者の前で鳥海山日立舞（横岡）が披露されました。

鳥海山日立舞は、象潟町横岡に伝わり秋田県無形民俗文化財・国記録選択に指定されています。この日は番楽、屋島路、三人立の三演目が舞われ、貴重な伝統芸能に触れる機会となりました。



▲興味深げな児童たち。この中から後継者が生まれるかも！？

## バスはとっても楽しいんだよ バスの乗り方教室

10月25日、市観光拠点センターにかほっとで「バスの乗り方教室」が行われ、市内保育園の園児たちが、超神ネイガーを講師にバスの乗り方を楽しく学びました。園児たちは実際のバスで乗り降りの復習をしてみたり、運転席に座ってみたりと普段は出来ない体験におおはしゃぎしながらも、覚えたことをしっかりと実践していました。



▲バスの乗り降りは順番に1人ずつだよ！

## 地図のノウハウを生かして 災害時における地図製品等の供給等に関する協定締結式

10月26日、市役所象潟庁舎で株式会社ゼンリンと「災害時における地図製品等の供給等に関する協定締結式」が行われ協定書を取り交わしました。

同協定は、東日本大震災以降、全国528自治体と締結されています。株式会社ゼンリンの秋田営業所・出戸浩所長は「地図のノウハウを生かし減災に努めていきたい」と協定への意気込みを語りました。



▲協定を取り交わす市川市長と出戸所長（写真：右）

## 海を越えて結ばれた友情 アメリカオクラホマ州ショウニー市訪問

10月23日から30日の日程で、姉妹都市訪問団として中学生14人、引率3人がアメリカオクラホマ州ショウニー市を訪問しました。ホームステイをしながらノースロッククリーク小中学校、公共施設、文化施設等を見学。アメリカの文化・歴史・スポーツを肌で感じ、多くのことを学び帰国しました。海を越えて結ばれた友情はこれからも続きます。



▲ショウニー市内の平和庭園で記念撮影

## 大学の専門的知見と若者の視点でまちづくりを 秋田大学との連携協定締結調印式

10月25日、スマイルで秋田大学と双方の資源を活用し地域振興に寄与することを目的として連携協定書を取り交わしました。同協定により、防災や教育の強化、自然環境や天然資源を生かした地域維持などに取り組みます。秋田大学・山本文雄学長は「それぞれの持ち味を発揮し、幅広い分野で協力し成果を上げたい」と連携への期待を述べられました。



▲協定を取り交わす市川市長と山本学長（写真：右）